



第3療育課 成人式（二十歳お祝い会）



能登半島地震 1.5次避難所での活動について

西棟療育課 課長 古川 喜代美

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、死者数241名（2/8現在）、今なお被害の全容が把握できないほどの大規模災害となりました。お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

今回、2/8から2/11までの4日間、石川県金沢市の1.5次避難所「いしかわスポーツセンター」にて夜勤業務介護職員として活動いたしましたので、皆様にご報告させていただきます。

この避難所は、国体が開催された場所でもとても広大な敷地にあり、スポーツセンターはメイン・サブ・マルチの3会場、プールやジムも設置される大きな会場でした。このうち、メイン・サブ・マルチの3会場が避難所として使用されていました。

メイン会場では生活に支障がない方、サブ会場では認知症や多動などいろいろと混在されている方、マルチ会場では寝たきりの方、と分けられており、私はサブ会場での介護業務を行いました。

サブ会場ではさらに3グループに分けられており、私が配置されたグループには能登・珠洲・七尾から避難された70～90歳代の約30名がいらっしゃいました。家が全壊となった方、家はあるが道路が寸断されヘリコプターで避難した方、養護老人ホームや特別養護老人ホームから避難した方など様々でした。「地震のことを聞いたら嫌な思いをされてしまうのではないか」と思い、最初はあえてそういった質問をしていませんでしたが、ご夫婦で避難されている方とゆっくりお話する機会がありました。奥様は「地震の時の話を聞いてもらって、楽になった。」と話をされました。たった4日間という短い期間の派遣業務でしたが、「災害のない生活が当たり前ではない」ということを肌で感じ、色々なことを考えさせられるとても意義ある派遣であったと思いました。また、今回の貴重な経験を多くの方に伝えていくことが使命である、と思いました。

今回の派遣にご承諾いただいた全ての皆様、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

題字紹介：リハビリの時に文字をステンシルにして色をつけてもらいました。利用者様有志一同



社会福祉法人 人を支える 生活を支える
佐賀整肢学園
SAGA SEISHI GAKUEN Since 1960

発行所 佐賀整肢学園こども発達医療センター
医療型障害児入所施設 ひまわり園
療養介護事業所 たんぽぽ園

住所 〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町大字金立2215の27 TEL 0952-98-2211 FAX 0952-98-3391
ホームページ <https://sagaseishi.jp/> (随時更新しています)

児童発達支援センター ひよこ教室

1月16日に二十歳のお祝い会を行いました。第3病棟の二十歳の利用者は2名でした。保護者も参加していただき思い出の日となりました。振袖にも着替えられ艶やかで似合っておられました。

短い時間ではありましたが日頃とは違う経験をされ表情も違っておられたように感じました。

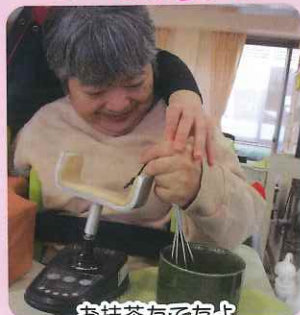
第3療育課生活支援員 田中 直子

二十歳お祝い会



おばあちゃんの振袖を着たよ

ひな祭り



お抹茶たてたよ



おひなさまと一緒に



鬼退治だ〜!!



節分



大きな鬼だ〜



皆で作った鬼と恵方巻



祝 卒業・卒園

3月19日に、ひよこ教室の卒園式を行い、2名の卒園児さんの門出をお祝しました。

たくさんの在園児さんご家族に出席いただき、心温まる式になったのではないかと思います。

在宅支援課 副主任

弥永 沙世子



今までがんばりました



新採職員紹介

今年度から看護師として第2療育課で働くことになりました。
入所している利用者さんにとってこのセンターは生活の場であり、その生活を支えていく事が私たちの役割であると思います。看護師として、一人一人に寄り添い、利用者さんと家族の方々がその人らしく生きていけるような支援を出来るよう、精一杯頑張りたいと思います。
よろしくお願いします。

第2療育課 看護師 小松 愛佳

今年度から佐賀整肢学園こども発達医療センターの理学療法士として働くことになりました。何もかもが初めてで右も左もわからず苦戦している毎日ですが先輩方に助言をいただきながら少しでも早く知識や技術を身に付け利用者様に還元できるように頑張りたいと思います。
これから迷惑をかけることも多くあると思いますがよろしくお願いします。

理学療法科 理学療法士 園田 悠斗

新規採用職員17名



(医療課3名、理学療法科1名、作業療法科2名、言語療法科1名、外来看護課1名、第一療育課2名、第三療育課3名、第三療育課2名、西棟療育課1名、在宅支援課1名)

心理士さんに聞いてみた

Q. 2017年に公認心理師という国家資格が創設されたようですが、心理士さんってどんな仕事をしていますか？

A. 当院には現在9名の心理士が在籍しており、公認心理師や臨床心理士の資格を取得している人が多いです。主な仕事としては心理面接や心理検査、集団療法を実施しており、対象は、発達の遅れや集団適応の難しさがある就学前～高校生くらいのお子様とその保護者様です。このように関わる対象が幅広く、臨機応変に対応を工夫する大変さがあります。また、心理面接等はすぐに結果が現れるものではないため「患者様の役に立っているのかな？」と無力感に襲われることもあります。面接を重ねる中でその方自身の力が引き出され、自分らしく成長される過程にお付き合いできること自体がかけがえのない経験です。

Q. 患者様と関わる時に気をつけていることはありますか？

A. 不安な気持ちで来院される方が多いので、安心していただけるように患者様の立場になって考え、寄り添うことを大事にしています。しかし、単に寄り添いすぎると独りよがりな理解に偏ってしまうので、客観的で専門的な視点を持つよう心がけています。

心理療法係スタッフ一同



行事報告

1月9日 始業式

16日 成人式(第1、第3)

18日 園外活動(第2)

2月1日 豆まき(第2)

2日 豆まき(第3)

6日 豆まき(第1)

21日 豆まき(西)

28日 お楽しみ会(西)

3月4日 ひな祭り(西)

5日 ひな祭り(第1、第3)

7日 ひな祭り(第2)

11日 理髪日

13日 金立特別支援学校卒業式

19日 卒園式(ひよこ)

21日 園外活動(西)

28日 お楽しみ会(第2)



善意 心より感謝申し上げます(1月~3月)

- 3.18 車椅子(リクライニングティルト式手押し型)1台 井本 健太 様(リハ外来患者様)
 3.19 玩具 2個 ひよこ教室卒園児保護者 様
 3.21 寄付金 JA 佐賀県女性組織協議会 様

研修会等報告(1~3月)

- 佐賀県サービス管理責任者・児童発達管理責任者実践研修 2名
 全国重症心身障害日中活動支援協議会 九州・沖縄ブロック研修会 1名
 社会福祉法人会計実務者決算講座 1名
 介護職場環境改善セミナー 1名
 西日本民営肢体不自由児施設事務長会議 3名
 重症児(者)食・栄養研究会 1名
 佐賀県看護研究学会 1名
 言語聴覚士研修会 3名
 オンラインペアレント・プログラムアドバンスト ワークショップ2024 1名
 第35回機器と感染カンファレンス 3名
 佐賀県身体障害児者施設協議会第2回総会 1名
 九州小児整形外科集談会 3名

職員の動向(1~3月)

退職	採用
保育士 陣内 美穂	看護師 廣門 颯樹
事務員 遠田 佐衣	医師 佐々木 淳子
事務員 山田 秀男	調理補助員 篠原 直裕
介護支援専門員 江口 元子	調理補助員 原 ヒロ子
医師 木附 京子	看護師 田中 雅子
医師 李 容承	医師 橋本 安希
管理栄養士 大橋 真実	調理補助員 久保 文宏
理学療法士 内田 俊樹	生活支援員 ヤタネ・ウエ
保育士 山口 千鶴	
生活支援員 前田 志織	
児童指導員 廣瀬 千恵子	
生活支援員 松永 敦子	
看護師 松瀬 渚	
心理療法士 藤本 茉夏	



エッセンス

皆さんはラジオ放送を聴きますか?

私はテレビをほとんど見なくなり、ここ数年はスマートフォンでFMラジオを聴いています。そこで最新のニュースや天気予報などの情報を得たり、今流行のアーティストの歌や懐メロを聴いたり、パーソナリティ達のおもしろいトークで楽しく過ごしています。

現代は便利になりスマホアプリ「radiko」・「AuDee」で沢山の番組をどこにいても聴くことができます。

主婦は家事でゆっくりとテレビを見る時間がないと思います。しかし、ラジオの良いところは、洗濯、料理、片付けの時でもポケットにスマホを入れてラジオを聴いていると色々な話しや音楽で気持ちも落ち着きます。散歩中もイヤホンで、車の運転の時もラジオです。私はもっぱら聴くほうでメッセージは送ったことがないので今度やってみたいと思います。今、ラジオは私の生活に欠かせないものです。

皆さんもよかったら是非聴いてみてください。おすすめはFM佐賀、FM東京、LoveFMです。



小児科 看護係
副係長 立川 小百合

編集後記

4月から17名の新規採用職員も入り、新しい体制になったかと思います。新採職員さんは自分の持っているものを遠慮せず存分に発揮してください。新しいこともセンターの雰囲気をおこの新聞で届けていきたいと思っています。楽しみにしててください。

S・M